

クリーンレイク諏訪 諏訪湖だより



第26号 (H29.3月発行)

今月のトピックス

卵形消化タンク攪拌装置修繕工事

諏訪湖流域下水道には、下水を処理する過程で発生する汚泥を減量化する施設として、「消化タンク」が設置されています。汚泥は「消化タンク」の中で加熱・攪拌することで、細菌により分解され、体積が減ります。その時発生するメタンガスは、消化タンク自体の加熱用や焼却施設等の燃料として利用されています。

消化タンクの攪拌装置は定期的に点検・修繕が必要です。諏訪湖流域下水道には、算盤型といわれる円筒形の消化タンクと卵のような形をした卵形消化タンクがありますが、今年度は、卵形消化タンクの攪拌装置の修繕を実施しました。消化タンクから攪拌装置を引き抜き、メーカーの工場に運び込んで、点検するとともに必要な部品の交換等の修繕を行います。



消化タンクの上。黄色の矢印の部分が攪拌装置。
これはずして点検・修理を行ないます。



クレーンで攪拌装置を吊り上げます。
攪拌装置の上部分が上がってきました。

卵形消化タンクの攪拌装置は、ご覧のように消化タンク全体と比較すると思いのほか小さい装置ですね。この攪拌装置は、消化タンクの中央に設置されたドラフトチューブと呼ばれる管の中で高速回転して水流を作り、消化タンク全体をうまく攪拌させる重要な設備です。攪拌装置は、工場での点検や修繕が完了したあと処理場に運び込まれ、またクレーンで据付工事が行われます。



釣り降ろされた攪拌装置。搬出用のトラックと比較すると、その大きさがイメージできますか？



トラックの上に据えつけられました。形がよくわかります。背後に卵形消化タンクが見えます。

地域融和施設「テニスコート」の修繕を行います

諏訪湖流域下水道には、地元の皆様に活用していただく地域融和施設として、野球場、テニスコート、マレットゴルフ場、ゲートボール場が設置されています。これらの施設については、施設の状況を見ながら、その都度整備を行ってききましたが、テニスコートの人工芝がかなり傷んできたため、今年度全面改修を行うことにいたしました。3月中には改修工事が完了し、新しいコートが利用できるようになります。楽しみに！

なお、融和施設の貸し出し業務は諏訪市教育委員会スポーツ課が行っています。



修繕前のテニスコート。
人工芝がだいぶ傷んできました。
これから、コートを均一に均し、
新しい人工芝に張り替えます。